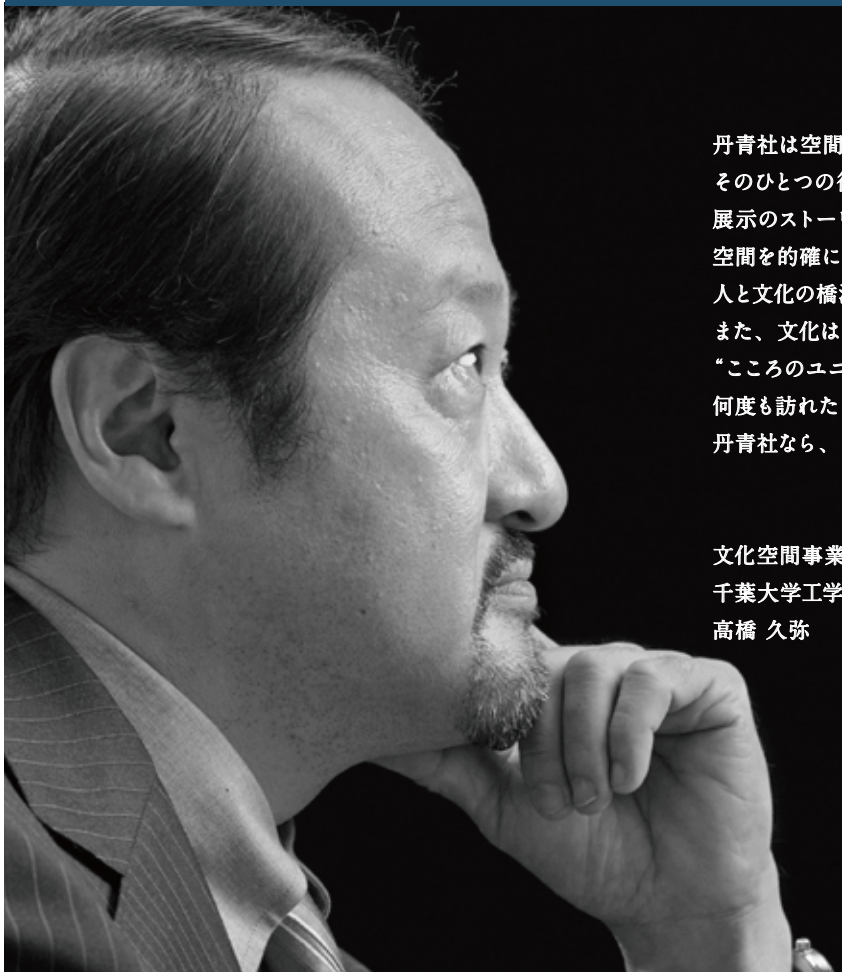
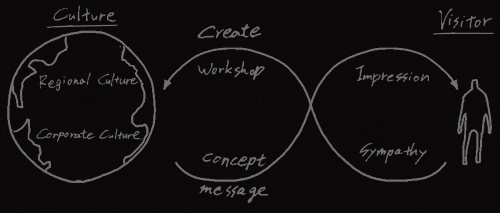
『刺激』は経営資源。
それ、わたしがデザインします。



丹青社は空間デザインを手がける会社です。
そのひとつの役割として、文化を広めることがあります。
展示のストーリーを組み立て、演出や照明、手法などを工夫し
空間を的確に編集することで、魅力を伝えていきます。
人と文化の橋渡しをしながら、こころを動かすことがゴールです。
また、文化はあらゆる人に開かれている必要があるため
“こころのユニバーサルデザイン” を大切にしています。
何度も訪れたくなり、その度に刺激を感じる空間づくり。
丹青社なら、できるのです。

文化空間事業部 プリンシパル クリエイティブディレクター
千葉大学工学部デザイン学科非常勤講師
高橋 久弥



いい空間は、経営を変える。 丹青社

Tanseisha